

大村市工業用水道事業経営戦略

<変更>

(平成29年度～令和8年度)

策定 平成29年3月

変更 令和3年3月



大村市上下水道局

目 次

1. 経営戦略の変更	1
2. 事業概要	2
(1) 事業の現況	2
(2) 経営分析	3
3. 将来の事業環境	4
(1) 水需要及び料金収入の見通し	4
4. 投資・財政計画（収支計画）	5
(1) 投資・財政計画（収支計画）	5
(2) 投資・財政計画（収支計画）の策定に当たっての説明	5
(3) 投資・財政計画（収支計画）に未反映の取組や今後検討予定の取組の概要	6

1. 経営戦略の変更

大村市の工業用水道事業は、将来にわたって安定的に事業を継続していくため、計画期間を平成 29 年からの 10 年間とする中長期的な基本計画である「大村市工業用水道事業経営戦略」（以下「経営戦略」という。）を策定しました。

経営戦略では、今後の施設・設備の更新に伴う投資とそのため財源の見通しを試算した「投資・財政計画」において収支均衡を図り、経営基盤の強化と財政マネジメントの向上に取り組んでいます。

このような中、平成 30 年度において「大村ハイテクパーク」と令和元年度に分譲開始した「第 2 大村ハイテクパーク」への安定給水をはかるため「大村市工業用水道事業変更届出書（第 5 回）」により計画取水量（8,800 m³）の見直しを行いました。

その後、受水企業からの給水量の増量要望を受け、計画取水量を 11,220 m³とする「大村市工業用水道事業変更届出書（第 6 回）」を作成し、新たな水源の整備とそれに伴う導水管の敷設等を実施することとして、現在、経済産業省と協議を行っているところです。

今回、計画取水量の変更に伴い、投資計画を変更することから経営戦略の見直しを行います。

なお、2. 事業概要（1）事業の現況①給水と②施設の表については変更前、変更後で表記し、それ以外の項目については変更分のみの掲載としています。

2. 事業概要

(1) 事業の現況

① 給 水

(変更前)

供用開始年度 (供用開始後年数)	平成2年4月1日 (26年)	契 約 水 量	13,200 m ³ /日
給水先事業所数	3 社	一日平均配水量	6,797 m ³ /日

(変更後)

供用開始年度 (供用開始後年数)	平成2年4月1日 (31年)	契 約 水 量	8,350 m ³ /日
給水先事業所数	4 社	一日平均配水量	7,486 m ³ /日

工業用水道事業は平成2年4月「大村ハイテクパーク」に進出する企業への供給を目的として、5,000 m³/日で一部供給を開始しました。その後、平成14年3月、9,200 m³/日で全部給水を開始しました。平成21年1月からは受水企業の増量要望を受けて拡張工事を実施し、13,200 m³/日の契約水量となりました。

その後、平成29年度に実給水量に合わせ減量見直しを行い、現在の契約水量は8,350 m³/日となっています。

② 施 設

(変更前)

水 源	表流水・地下水・湖沼水			
施 設 数	浄水場設置数	0	管 路 延 長	20.2 km
	配水池設置数	3		
現在配水能力	13,960 m ³ /日		計画配水能力	13,960 m ³ /日

(変更後)

水 源	表流水・地下水・湖沼水			
施 設 数	浄水場設置数	0	管 路 延 長	23.7 km
	配水池設置数	3		
現在配水能力	8,800 m ³ /日		計画配水能力 (届出)	11,220 m ³ /日

工業用水道水源は、坂口水系と大多武水系の2つの水系から配水池に送水しています。現在の配水能力は8,800 m³/日となっています。

坂口水系は、表流水1箇所(900 m³/日)、地下水源7箇所(3,900 m³/日)、湖沼水1箇所(2,000 m³/日)の各水源から池田送水ポンプ場に集め、坂口送水ポンプ場を経て雄ヶ原配水池へ送水しています。

大多武水系は、地下水源5箇所(2,000 m³/日)の各水源から雄ヶ原配水池へ送水し、坂口水系と合わせて各企業へ配水しています。

管路延長は、23.7 km、配水池は3池で3,500 m³となっており給水区域は大村ハイテクパーク(約47ha)と第2大村ハイテクパーク(約21ha)です。

第6回の事業変更では、受水企業からの増量要望を受け、新たに地下水源2箇所(1,670 m³/日)と湖沼水1箇所(750 m³/日)を水源として拡張事業を実施し、配水能力11,220 m³/日を計画しています。

(2) 経営分析

工業用水道事業の経営状況が表2.1になります。

毎年度純損失が発生し、経常収支比率が100%を下回っていることから厳しい経営状況であることがわかります。

また、平成29年度に実給水量に合わせ契約水量を変更したことと、平成30年度に計画取水量を13,960 m³から8,800 m³へ減量したことにより契約率及び施設利用率が変動しています。

表 2.1 経営状況表

	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
料金収入(千円)	133,221	146,182	146,583	133,853	116,609	136,330	136,993
純損益(千円)	△47,422	△45,536	△14,435	△13,471	△46,192	△40,209	△36,298
経常収支比率(%)	76.9	89.9	94.1	93.2	79.1	82.8	84.1
現在配水能力に対する契約率(%)	94.6	94.6	94.6	94.6	59.5	94.3	94.3
現在配水能力に対する施設利用率(%)	51.5	55.7	48.7	42.2	46.8	81.5	80.2
料金回収率(%)	64.5	75.6	78.0	79.9	64.6	70.8	73.0

3. 将来の事業環境

(1) 水需要及び料金収入の見通し

水需要については、平成20年のリーマンショックに始まる世界的な経済不況以降、実給水量が契約水量を大きく下回っていました。

当該事業が市の重要な産業基盤を支える政策を重視し料金を減免してきましたが、平成29年度からは実給水量に応じた契約水量に見直しを行いました。

今後の水需要については、受水企業からの増量要望もあっていることから、新規水源の開発後は、契約水量も増加することが予測されます。

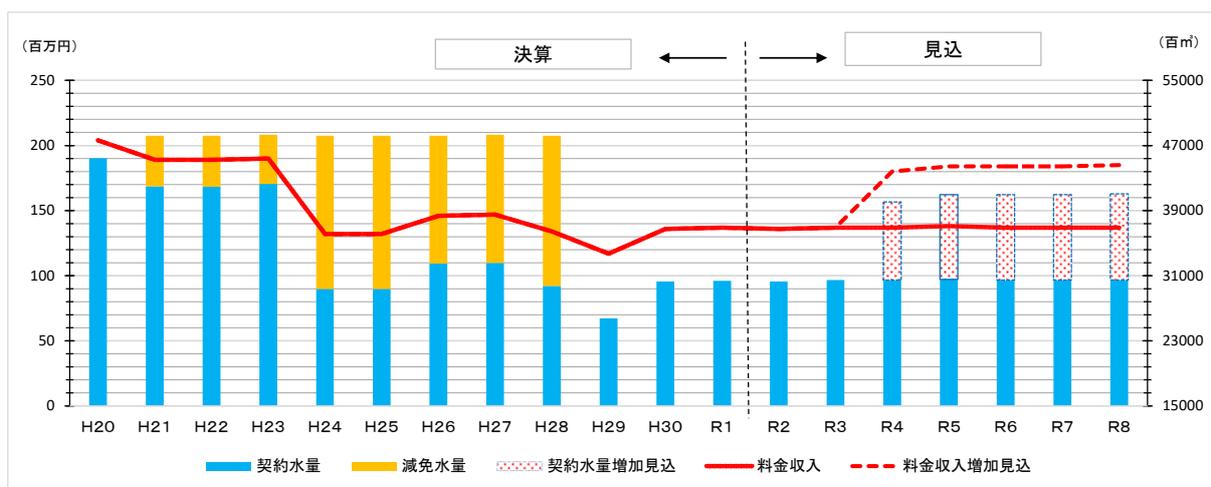


図 3.1 契約水量と水道料金収入

※点線部分は企業の増量要望をもとに算出した見込みです。

4. 投資・財政計画（収支計画）

（1）投資・財政計画（収支計画）

別紙 1、2 のとおり。（P7～8）

平成 28 年度から令和元年度決算、令和 2 年度から令和 3 年度予算及び下記の施設投資計画の変更を反映しています。

なお、料金収入については令和 3 年度予算額を令和 8 年度まで見込んでいます。

（2）投資・財政計画（収支計画）の策定に当たっての説明

① 収支計画のうち投資についての説明

目 標	限られた財源の中で、設備の劣化状況や重要性などを精査し、老朽化している施設及び設備について計画的な更新及び耐震化を図ります。また、受水企業からの増量要望に応えるため、新規水源を開発し水量の確保を図ります。
-----	--

Ⅲ. 新規水源開発

受水企業からの給水量の増量要望に対応するため、新規水源開発工事に取り組みます。

表 4.1 施設投資計画

（単位：百万円）

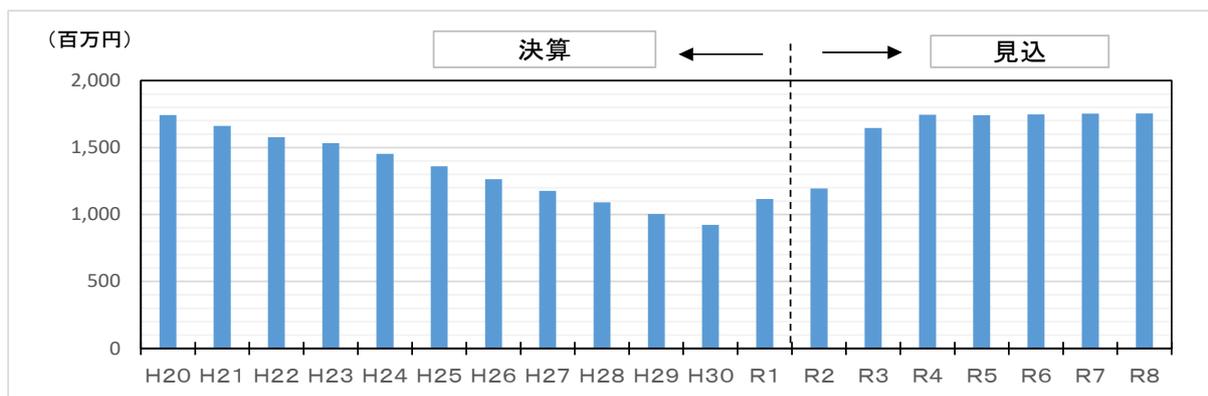
区 分	H29決算	H30決算	R1決算	R2予算	R3予算	R4	R5	R6	R7	R8	合 計
新規水源開発工事	0	10	42	33	350	88	0	0	0	0	523
更新工事	2	11	56	159	176	99	82	96	73	70	824
電気設備工事											
計装設備工事	2	1	7	66	67	69	82	96	73	70	533
機械設備更新工事											
管路更新工事	0	10	49	93	109	30	0	0	0	0	291
その他工事	10	0	188	15	0	0	0	0	0	0	213
合 計	14	32	342	366	702	286	164	192	146	140	2,384

② 収支計画のうち財源についての説明

I. 企業債

企業債は、平成 24 年度以降借入がないため年々減少し、平成 21 年度には約 17 億円だった残高が令和元年度には約 11 億円となりました。

事業を実施するための財源として国庫補助の活用が難しく、留保財源も減少しているため平成 30 年度から企業債を借り入れて事業を実施しています。



(3) 投資・財政計画（収支計画）に未反映の取組や今後検討予定の取組の概要

○赤字解消に向けた取組

工業用水道事業において、受水企業は誘致企業として地域経済や雇用の確保において多大な貢献をしています。しかしながら、工業用水道事業の経営状況は赤字が続き、累積欠損金が増え続けていることから将来的に不良債務の発生が危惧されます。

また、経営戦略策定時（平成 28 年度）に令和 8 年度の企業債残高を 10 億 3,662 万 3 千円と見込んでいましたが、今回の見直しで新規事業を追加したことにより、令和 8 年度の企業債残高は 17 億 5,574 万 5 千円となる見込みであり、将来負担は大きくなっていることがわかります。

このように、工業用水道事業の経営状況は大変厳しいことから、今後も関係部局と調整を図り赤字解消に向けた取組を行っていくことが必要です。

【収益的収入及び支出】

区分	年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
		〔決算〕	〔決算〕	〔決算〕	〔決算〕	〔予算〕	〔予算〕
収益		196,825	175,552	194,849	191,931	197,509	193,423
営業収益		133,853	116,609	136,330	136,993	136,329	137,150
料金収入		133,853	116,609	136,330	136,993	136,328	137,149
その他		0	0	0	0	1	1
営業外収益		62,206	58,899	57,024	54,919	61,177	56,270
一般会計補助金		19,187	17,638	15,980	14,265	18,851	16,572
長期前受金戻入		42,862	41,098	40,951	40,581	42,268	39,664
その他		157	163	93	73	58	34
特別利益		766	44	1,495	19	3	3
費用		210,296	221,745	235,058	228,229	259,997	265,361
営業費用		186,791	200,135	213,889	210,378	241,562	249,205
職員給与費		7,737	14,207	14,667	14,668	16,639	15,106
経費		74,079	85,755	104,595	105,468	133,887	143,623
減価償却費		104,975	100,173	94,627	90,242	91,036	90,476
営業外費用		23,505	21,610	19,719	17,851	18,432	16,153
支払利息		23,505	21,607	19,718	17,851	18,431	16,152
その他		0	3	1	0	1	1
特別損失		0	0	1,450	0	3	3
当年度純損失		▲ 13,471	▲ 46,193	▲ 40,209	▲ 36,298	▲ 62,488	▲ 71,938
累積欠損金		▲ 185,484	▲ 231,677	▲ 271,886	▲ 308,184	▲ 370,672	▲ 442,610

【資本的収入及び支出】

区分	年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
		〔決算〕	〔決算〕	〔決算〕	〔決算〕	〔予算〕	〔予算〕
収入		76,348	77,212	88,320	363,517	246,636	559,181
企業債		0	0	9,700	284,200	174,200	485,600
国（都道府県）補助金		2,846	1,900	2,611	1,619	0	0
一般会計補助金		73,502	74,362	76,009	77,698	72,434	73,579
工事負担金		0	950	0	0	2	2
支出		88,752	103,513	118,336	381,956	315,826	615,058
建設改良費		2,678	16,237	27,807	291,534	232,071	529,591
企業債償還金		86,074	87,276	90,529	90,422	83,755	85,467
収入額が支出額に不足する額		▲ 12,404	▲ 26,301	▲ 30,016	▲ 18,439	▲ 69,190	▲ 55,877
補填財源残高		539,549	522,060	503,686	520,347	451,383	416,286
企業債残高		1,090,721	1,003,445	922,616	1,116,394	1,247,239	1,647,372

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
201,322	204,854	204,027	215,034	216,937
137,150	137,526	137,150	137,150	137,150
137,149	137,525	137,149	137,149	137,149
1	1	1	1	1
64,169	67,325	66,874	77,881	79,784
21,131	21,800	21,243	20,995	20,940
43,004	45,491	45,597	56,852	58,810
34	34	34	34	34
3	3	3	3	3
268,042	277,398	276,917	281,217	286,828
247,329	256,017	256,094	260,643	266,310
15,114	15,434	15,763	16,103	16,453
133,428	135,751	138,111	140,526	142,986
98,787	104,832	102,220	104,014	106,871
20,710	21,378	20,820	20,571	20,515
20,709	21,377	20,819	20,570	20,514
1	1	1	1	1
3	3	3	3	3
▲ 66,720	▲ 72,544	▲ 72,890	▲ 66,183	▲ 69,891
▲ 509,330	▲ 581,874	▲ 654,764	▲ 720,947	▲ 790,838

令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
261,702	155,825	171,289	119,448	111,442
186,600	81,800	95,800	73,300	69,800
0	0	0	0	0
75,100	74,023	75,487	46,146	41,640
2	2	2	2	2
276,407	170,674	187,678	143,425	140,633
189,190	84,300	98,300	75,800	72,300
87,217	86,374	89,378	67,625	68,333
▲ 14,705	▲ 14,849	▲ 16,389	▲ 23,977	▲ 29,191

401,492	374,844	344,741	304,731	256,761
---------	---------	---------	---------	---------

1,746,755	1,742,181	1,748,603	1,754,278	1,755,745
-----------	-----------	-----------	-----------	-----------